

新年のごあいさつ

校長 藤森陽子

## 新春 本年もどうぞよろしく申し上げます

本校では、「インスパイア・ハイスクール」の指定を受け、これまで取り組んでまいりましたが、いよいよ来年度は、その総仕上げの年を迎えます。そのため、改めてこれまでの取組を実効あるものにするのと、今後の定着を図る工夫をしていきたいと考えています。また、本校では、昨年度からこの事業のスローガンとして、Aioi High School, Passport to the World を掲げており、その意図するところは、まさに相生高校から世界に発信できる有為な人材を輩出するところにあります。国際競争の激化、人モノ金の流動化、知識・頭脳の獲得競争、企業の採用活動のボーダーレス化、地球規模の課題等グローバル化が加速度的に進展しているように思います。



文部科学省の平成 24 年度概算要求・要望に関する基本方針によれば、「我が国経済社会を再生し、国民一人ひとりが希望をもって前に進める社会を実現するため、教育による多様な人材の育成、スポーツ・文化芸術の振興、科学技術の推進に資する施策を、未来への先行投資として『日本再生重点化措置』において要望」とあります。その具体的施策の中で、注目するのがグローバル人材育成推進のための初等中等教育の充実、グローバルに活躍する若手研究人材の育成などを挙げ、「世界に雄飛する人材の育成」に力点が置かれています。さらには、少子高齢化、金融危機、東日本大震災などそのどれを取り上げても、今や、すべての組織・仕組みが日本という一国の中でとどまらず、世界との歯車の中で考えていかなければならない重要な課題であると受け止めています。このことを勘案しますと、「世界へ」という本校のスローガンは方向性として時宜を得たものであるのではないかと考えています。そして、ますます国際的視野に立って自らの考えや意見を述べ、主体的に行動する態度や能力が求められていることを痛感いたします。

高等学校の役割は、社会人となるための基礎となる土台部分をしっかり構築していくことであると考えています。今後も、地域のセンター的機能を十分果たすとともに、世界へ人材を送り出すその基礎づくりを担っているという認識を新たにし、微力ではありますが、学校運営に尽力する所存です。引き続き、一層のご指導・ご鞭撻をよろしく申し上げます。

平成 24 年 1 月